

本日のプログラム

2024年2月7日(水)
通算第3065回例会
本年度第22回
瀬戸商工会議所
例会次第

- ・開会点鐘
- ・「君が代」「奉仕の理想」
- ・出席状況
- ・会長挨拶
- ・行事
- ・祝福
- ・幹事報告
- ・委員会報告
- ・その他の報告
- ・卓話 尾張瀬戸税務署 署長
森岡 伸一様
法人課税第一部門統括官
青葉 ひろみ様
「税務について」

前回例会 記録

- ・2024年1月31日第3064回
- ・場所 瀬戸商工会議所
- ・出席報告 54名 出席会員 43名
当日出席率 91.48%
- ・行事 米山功労者感謝状
松本 哲也君 金谷 康正君
- ・ご夫人誕生日
加藤 眞言君 ご夫人恵美子様
小林 稔君 ご夫人眞由美様
- ・結婚記念日
加藤 眞言君 大澤 英雄君
- ・幹事報告
- ・委員会報告
- ・卓話 小野 隆浩君
「年男の卓話」

例会予定

2月14日(水)
休会

2月21日(水)
休会

2月25日(日)
東尾張分区 IM
(ホスト:名古屋城北 RC)
於:ヒルトン名古屋
※2月28日の例会変更



第3064回例会 会長 青山 稔君 挨拶

皆さんこんにちは。本日は 第 3064 回 本年度 21 回目の例会です。本日のゲスト・ビジターはございません。

今日は少し、能登半島地震関連の話をしていただきます。地震発生から明日でちょうど一か月、惨状が徐々に明らかになってきました。私の身内が、地震発生の2日後から現地、珠洲市の避難所に炊出しのボランティアに入り、今日現在も3回目の炊出し活動で珠洲市に入っております。避難所では家を無くしたご老人含め 400 名ほどおられ、カップラーメン、サトウのごはんなどで飢えをしのいでおられ、ボランティアの温かい炊出しに涙を浮かべ感謝されるそうであります。一刻も早い復興を願わずにいられません。

先々週の『米山梅吉翁を巡る旅』で訪問させて頂きました鶴見の曹洞宗大本山總持寺。瀬戸RCの元メンバーでもありました江川辰三老師が貫主として長くお努めされたお寺であります。瀬戸RC加藤陽一パスト会長も檀家総代としてお努めされました。明治 44 年に鶴見に移転するまでは、能登半島、輪島の門前町に曹洞宗大本山として現在の總持寺祖院がございました。明治 31 年、火災で焼失、その後祖院として再建されました。開祖 700 年の歴史を持つ由緒あるお寺でございます。加賀藩主・前田家の菩提寺でもあり、国の登録有形文化財にも指定され

ております。

2007 年の能登半島地震でも大変な被害を受け、2021 年に 14 年、約 40 億円をかけ復興されました。当時の江川貫主により「伽藍はすっかり整った、全国の宗門寺院の方々や、復興を支持して下さった檀信徒のおかげだ」「本山と祖院は一体。信仰のよりどころとして、護寺発展のために今後ともよろしく願いたい」と述べられました。その祖院も今回の地震で耐震補強をしたはずの文化財の建物が全壊致しました。

私も 2007 年の地震の後、2度ほど訪問させて頂きましたが、復興工事中で心を痛めた記憶がございます。国の登録有形文化財であるがために勝手に撤去するなど出来ず、倒壊したまま手が付けられない状態が続いているとお聞きました。門前町の復興と共に、文化庁の再建計画がなされ、その後やっと手が付けられる…との事あります。

避難されている方々の生活、倒壊した建物やインフラの再建、一刻も早い能登半島の復興を願わずにはいられません。我々も日本人として能登の復興がなされるまで寄り添っていかねばと強く思います。これで会長挨拶を終わらせていただきます。本日も宜しく願いいたします。



米山功労者感謝状 松本 哲也君



米山功労者感謝状 金谷 康正君

小野 隆浩君 「年男の卓話」



本日の卓話を担当させていただきます。よろしくお願いいたします。新入会員の卓話の時もさせていただきましたが、簡単な自己紹介と最近の自動車販売整備業界の話をしていただきました。瀬戸みずし商会という自動車販売整備の会社の代表を務めさせていただいております。瀬戸市で生まれて、今は無くなりましたが、祖母懐小学校・祖東中学校に通い高校は愛知高校に進学しました。高校時代は、まったく勉強をしなかったため、受けた大学は、すべて落ち1年遅れで大学に行くことができました。当時、理工学部だったので会社を継ぐ気など全くありませんでしたが、「会社が黒字なら継ごうかな」と一言言ったために継ぐことになりました。その一言を聞いた父の動きがとても速かったことを思い出します。大学卒業後、愛知トヨタの新車営業を4年、中古車営業を1年、経験し 2005 年から当社で働いております。私が戻ったタイミングで、父は入院ばかりするようになり 2011 年 6 月に他界したため、殆ど一緒に仕事をしていません。今年、当社で働き始めて 20 年目になります。これまでやってこられたのも、お付き合いしていただけるお客様のおかげだけでなく、父のおかげでやってこられたのだと最近思うようになりました。今年で創立 73 年です。私の目標は、まずは 100 年を目指すことです。

前回の新入会員の卓話では、お話ししませんでしたでしたがロータリーに入会することを決めた言葉についてお話しします。鈴木政成さんに誘われて 2 年前の 4 月に初めてロータリーの例会に体験参加をさせていただきました。その後、最初の連絡が鈴木光彦さんからの電話で「ご入会ありがとうございます。」でした。その時は、正直まだ入会するか決めかねていましたので、以前ロータリーに入っていた方に相談しました。悪いことを言う人は誰もいませんでした。それでも、まだ優柔不断な私は迷っていましたが、鈴木政成さんからの電話で「よく考えて腹をくぐるだ」と言われ、この一言で入会することを決めました。後々、考えると私が聞き間違えた可能性が高いのですが、この一言が無かったら、今この場に立っていないかもしれません。

話のはかりますが、私は自動車販売整備業界に従事しています。昨年は、ピックアップに始まりダイハツに終わりました。ここで現在の自動車販売整備業界の状況をお話ししたいと思います。自動車販売整備業界は、昨今、人手不足、整備士不足と言われていてます。自動車整備工場の件数は、登録されている件数で 2022 年 91,533 件です。2015 年 92,160 件をピークに微減しています。自動車整備工場は、専業、兼業、ディーラー、自家の 4 つに分けられます。内訳は専業 61% 兼業 17% ディーラー 18% 自家 4% です。この業界で働く人が約 55 万人で内整備士資格保有者約 33 万人です。整備士もまた、2011 年約 34.7 万人をピークに微減です。しかし、整備士の平均年齢は、2012 年 43.3 歳だったのが 2022 年には 46.7 歳まで上がっています。やはり年齢が上がるにつれて、どうしても整備できる台数が下がります。平均年齢が上がる要因としては、若い世代が自動車に興味を持たなくなったこともありますが、整備士の仕事は 4K(きつい、汚い、危険、給料が安い)と言われて若い世代に整備士になりたいと思う人が減っているからです。整備士専門学校に入校する人が

2005 年度は約 11,200 人だったのに対し 2020 年度は約 6,300 人になりました。整備士試験を受ける人も 2005 年度は約 7 万人だったのに対し 2020 年度は約 3.7 万人になりました。自動車の新車販売台数が最も多かったのが 1990 年 7,777,493 台(乗用車:5,102,659 台)コロナ流行前の 2019 年 5,125,916 台(乗用車:4,301,091 台)、2022 年 4,201,320 台(乗用車:3,448,297 台)です。販売台数は、約 54% に落ち込んでいます。しかし、自動車の保有台数は、1990 年 57,993,866 台、2019 年 81,789,318 台、2022 年 82,174,944 台です。保有台数は、逆に約 1.42 倍になっています。工場、整備士は減り、整備士の年齢・保有台数は逆に上がっていくので、どんどん人手不足になっていくのだと思います。また、自動車整備士の有効求人倍率は 2022 年時 4.5 倍でした。その倍率の高さからも深刻な人手不足は容易に判断できます。日本人のなり手が少ないため、あいおいニッセイ同和損害保険の関連会社がベトナムの会社と手を組み、ベトナムに整備専門学校を設立し、その卒業生を日本に送りだし始めました。技能実習生制度も積極的に活用しています。それでも人が足りないためディーラーでは 1 日に受け入れる車検台数の制御をし始めました。東京では、車検を受けることができない整備難民がいますと報道されるようになりました。自動車も売れない時代ではありますが、整備士の確保が一番の課題となっています。

次にダイハツの不正問題に対しての周りの反応をお話ししたいと思います。12/20 の午後にダイハツの不正がニュースになりました。その際、マスコミがダイハツ車は販売停止等いろいろ言っていました。実際には 12/20 の午前中までに製造された車は、販売可能でした。もちろんメーカーにある在庫車や各ディーラーにある在庫車は、安全確認が取れているため販売しても大丈夫という国土交通省の指示でした。当社のお客様でダイハツ車に乗っている方からは、特に何も言われませんでしたし、同業者の方も、やはり何も言われてないそうです。ディーラーの方と話をしても、殆ど何も言われてないそうです。確かに新車がいつ来るかわからないとか安全性に不安があるなど様々な理由で注文をキャンセルした方もいます。スズキの新車の販売台数は伸びている話を聞きます。その一方では、新車が来ないからと新車注文をキャンセルし、その足で隣の店舗で新車と同じ車の中古車を買う人や、新車をキャンセルしたが、お正月休みに考えてキャンセルしたことをキャンセルしたいといわれる方がいるのも事実です。また、昨年はディーラーに在庫車があった軽貨物自動車も、数日前に在庫確認をしたところ在庫が無くなっていました。瀬戸市役所も約 40 台ダイハツ車がありますが、誰も何も言っていないそうです。どちらかというとダイハツ車に乗っていない人の方が色々言っているような気がします。ダイハツ車に乗っていて安全性が不安と感じているならインターネットで“JNCAP”と調べてみてください。独立行政法人自動車事故対策機構ナスバというところが独自に安全試験を行って、結果を公表しています。全車種ではありませんが、最近の自動車なら動画でテスト内容を見ることができ、少し前の自動車ならテスト結果を見ることができ、この結果だけから不正でできたダイハツ車の安全を評価すると、ダイハツも他メーカーもそれほど安全性能は変わらないと思います。余談ではありますが、チャイルドシートの安全性能も調べることができますので、お孫さんのためにチャイルドシートを選ぶ参考にしていただければと思います。

最後に中古車販売業界の問題についてお話ししたいと思います。ピックアップのように一気に大きくなった会社の売り方は、大体同じような販売方法をしています。中古車の本体価格を安くしてお客様を呼び寄せ、諸費用・オプション・ローン金利を高額にして販売する手法です。悪い方をすると半分騙して売る方法を取っているの、さすがに政府も無視できなくなり昨年(2023 年)10 月から中古車の販売価格の表示方法が見直しされました。昨年 9 月までは、本体価格のみ表示していましたが、10 月以降は支払総額表示に変更されました。支払総額表示に変更されたことによって今まで強制購入させられていた保証等を購入しなくても表示された価格で消費者が安心して購入できるようになりました。それでも、まだ支払総額表示のことを知らない人に強制的にオプションを付けて販売している店舗もありますが、確実に以前よりもトラブル等は減ると思います。簡単ではありますが、年男の卓話を終わります。

ニコボックス報告(第3064回例会)

小野君の卓話を心より楽しみにしております。プレー、プレー、小野君。会長 青山稔
妻の誕生日 & 結婚記念日を同時に祝って頂いてありがとうございます。加藤眞言
家内の誕生日をお祝い頂きありがとうございます。小林稔
結婚記念日をお祝い頂きありがとうございます。大澤英雄
卓話をさせていただきます。上手く話すことができないと思います。よろしくお願いいたします。小野隆浩
「米山梅吉をめぐる旅」で 7 年振りに東京の空気をすって来ました。会

長さんはじめ皆様にはサポートして頂き有難く、有意義で楽しかったです。とくにギロップンです。加藤五津美
小野隆浩君の卓話を楽しみにしています！

青山貴彦、一山清二、稲垣孝幸、井上伸也、井上博、江坂正光、大竹一義、刑部祐介、梶野輝雄、勝谷哲次、加藤五津美、加藤一夫、伍春加藤克己、カネ三加藤克己、加藤定江、加藤捷、加藤唐三郎、加藤眞言、加藤光哉、加藤太伸、加藤陽一、金谷康正、蒲谷和幸、小林稔、澤田武憲、鈴木伸、鈴木紹陶武、鈴木政成、戸田由久、富田康太、花田薫、藤田哲安、増岡錦也、松村晋也、松本哲也、山口記由、山本英雄、柚木猛

発行：RI 2760地区 瀬戸ロータリークラブ 〒489-8511 愛知県瀬戸市見付町 38-2 瀬戸商工会議所内
会長 青山 稔 / 幹事 鈴木光彦 / 広報・雑誌・会報委員会 大澤英雄・加藤唐三郎・加藤 捷・柚木 猛・富田康太
TEL0561-84-1160 FAX 0561-84-0116 E-mail:setorc@titan.ocn.ne.jp https://www.setorotary.com/